

# 平成23年度

# 決算

まちの財政は、一般会計のほか5つの特別会計を設けて運営しています。このほど平成23年度の各会計の決算とこれに基づく健全化判断比率などがまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

すべての会計決算は、監査委員の意見を付して去る9月26日開会の第3回町議会定例会に提出し、決算審査特別委員会に付託されましたので、12月の第4回町議会定例会において認定の可否が審議されます。

決算は、まちづくりを進めていくうえで予算がどのように使われたのか明らかにしたものです。その内容を詳しく見てみましょう。

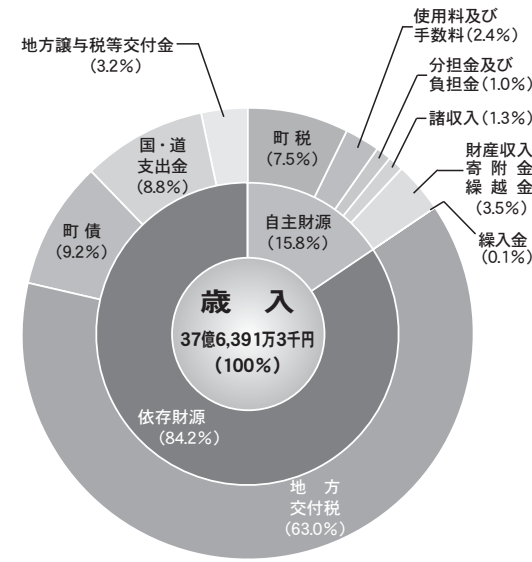
## 一般会計支出総額 35億8,725万6千円

## 5特別会計支出総額 10億845万7千円

### ◆一般会計歳入決算額

区分	決算額	構成比	前年度増減
町税	2億8,221万5千円	7.5%	1,420万6千円
地方譲与税等交付金	1億2,036万1千円	3.2%	△ 355万0千円
地方交付税	23億7,133万6千円	63.0%	7,751万5千円
分担金及び負担金	3,583万1千円	1.0%	1,283万0千円
使用料及び手数料	9,149万0千円	2.4%	273万1千円
国・道支出金	3億3,299万9千円	8.8%	△ 11億5,004万9千円
財産収入	5,685万0千円	1.5%	1,070万5千円
寄附金	162万9千円	0.1%	△ 351万9千円
繰入金	353万9千円	0.1%	149万6千円
繰越金	7,249万5千円	1.9%	3,080万6千円
諸収入	5,046万6千円	1.3%	970万1千円
町債	3億4,470万2千円	9.2%	△ 2億5,717万0千円
歳入合計	37億6,391万3千円	100.0%	△ 12億5,429万8千円

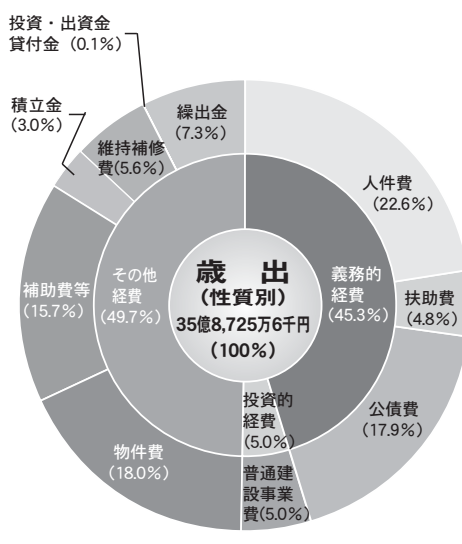
### ◆歳入構成図



### ◆一般会計歳出決算額

区分	決算額	構成比	前年度増減
人件費	8億1,052万1千円	22.6%	△ 5,797万9千円
物件費	6億4,521万9千円	18.0%	6,835万6千円
扶助費	1億7,069万2千円	4.8%	1,411万6千円
補助費等	5億6,463万0千円	15.7%	4,132万2千円
維持補修費	2億0,240万5千円	5.6%	6,487万8千円
普通建設事業費	1億7,782万7千円	5.0%	△ 13億8,100万5千円
公債費	6億4,384万5千円	17.9%	4,021万7千円
積立金	1億0,686万4千円	3.0%	△ 672万4千円
繰出金	2億6,309万3千円	7.3%	872万9千円
投資・出資金・貸付金	216万0千円	0.1%	△ 5,037万0千円
歳出合計	35億8,725万6千円	100.0%	△ 12億5,846万0千円

### ◆歳出構成図



### ◆収支

区分	平成23年度	平成22年度	増減
差引収支	1億7,665万7千円	1億7,249万5千円	416万2千円

#### 用語解説

- 人件費：職員給与や議員・各種委員会委員報酬などの経費
- 物件費：施設管理や物品購入、旅費などの経費
- 扶助費：老人医療助成、児童手当などの経費
- 補助費等：富良野広域連合などへの負担金および各種団体への補助金経費
- 維持補修費：道路の維持および除雪経費、公共施設の補修経費
- 普通建設事業費：公営住宅、町道整備などの公共事業経費
- 公債費：借入金返済金
- 積立金：各種基金への積立金
- 繰出金：簡易水道、下水道会計など特別会計への繰出金
- 貸付金：奨学金や水洗化改造資金の貸付金
- 義務的経費：人件費などその支出が義務付けられている経費
- 投資的経費：道路、住宅などの公共事業経費
- その他経費：義務的経費、投資的経費以外の経費

### 町民一人あたりの収入額

132万9千円

平成23年度の一般会計の決算額は、収入総額37億6,391万3千円で前年度に比べて12億5,429万8千円(▲25.0%)減少しました。これは、平成22年度に実施した地域情報通信基盤整備事業や南富良野中学校校舎改築事業が終了したことにより国・道支出金が11億5,004万9千円の減少、町債(借入金)が2億5,717万0千円減少したことなどが主な要因です。また、収入総額の約6割を占める地方交付税は、財政状況の厳しい過疎地域などへの配慮がされ7,751万5千円増加しました。町税などの自主財源は1割となっており、まちの財政運営は、国に大きく依存していると言えます。

### 町民一人あたりの費用額

126万7千円

支出総額は、35億8,725万6千円で前年度と比べて12億5,846万0千円(▲26.0%)減少しています。平成22

### 町民一人あたりの借入金残高

294万4千円

平成23年度末の借入金の残高は、一般会計で65億4,192万1千円、特別会計で17億9,686万1千円、総額は83億3,878万2千円となっており、前年度末より3億4,744千円(町民一人あたり8万7千円)減少しています。また、財政状況のよりの目安となる経常収支比率は79.4%と、前年と同率になっておりますが、依然として財政の硬直化が進んでおります。なお、各収入額と支出額は3ページのとおりで。

### 町民一人あたりの預金残高

53万8千円

各会計の歳入不足を補うために積み立てている基金の残高は、平成23年度末で15億2,

417万1千円となっており、前年度末より2億2,942万2千円(町民一人あたり7万4千円)増加しています。

### 町民一人あたりが納めた町税

10万円

町民皆さんに納めていただいた町税の総額は、前年度より1,420万6千円増加の2億8,221万5千円となり、収入総額の7.5%の割合となっています。なお、町税の内訳は次のとおりです。

### ◆町税の内訳

項目	収入額	構成比
町民税	1億2,360万2千円	43.8%
固定資産税	1億3,810万9千円	48.9%
軽自動車税	419万3千円	1.5%
町たばこ税	1,603万2千円	5.7%
鉱産税	27万9千円	0.1%
合計	2億8,221万5千円	100.0%